



大山 2024・1・6

Report by 堀

2024年の初登山は、ここのところ恒例化している大山です。

元日は能登半島で大地震と津波、2日は羽田空港での航空機事故、3日は小倉で大火と波乱の2024年を思わせる年明けです。

せめてクマさん会は今年も無事故登山であってほしいと大山の阿夫利神社に祈願し、猪鍋で新年会という趣向です。

今回の参加者は中島さん、服部さん、小野寺さん、池戸さん、吉松さん、高橋(文)さん、塩瀬さん、堀の8名です。

6時前に家を出る。細い月が南東の空に懸り、明けの明星がそのすぐ左に明るく輝いている。一年で夜明けが一番遅い季節です。

7時42分秦野着。集合時間は8:10だからまだかなり早い。電車を降りようとする隣に池戸さんの姿が・・・

「随分早いね」

「バスが少ないので、間に合うように来るとこの時刻になってしまう」

早速ヤビツ峠行のバス停に並ぶが、既に結構人が並びだしている。今日は土曜日なので登山者が多そう。



駅蕎麦を素通りできない体質の堀は、バス停の並びにザックを置いて場所取りし、後は池戸さんをお願いして、かき揚げ蕎麦を食べに行く。朝食はちゃんと食べてきたので、早くも今日2食目です。

そばを食べ終わってバス停に戻ると臨時バスが出るという。今日のメンバーは大体集まっているが、高橋(文)さんがまだ来ていない。集合場所を間違えているんじゃないかと吉松さんが改札口を確認に行く。携帯に電話を入れてみると文さんがすぐ出て、「今着きました」と。間もなく文さんが階段を下りてきたが吉松さんと一緒じゃない。

改札ですれ違ったようです。

文さんの言うところによれば、伊勢原で降りてバス停に行ったが「蓑毛」も「ヤビツ峠」行も無いので間違いに気付いたとのこと。

秦野駅発 8:23 の予定通りのバスに座っていくことが出来て、何とかぎりぎりセーフ！



「ヤビツ峠」には予定の 9:12 より 10 分ほど早く到着。

バス停から少し登った広場で先ずは準備体操。少し時間にゆとりがあるので、じっくりと体をほぐした。



ヤビツ峠から大山表参道に至る尾根はイタツミ尾根と云うらしいが、どんな字を書くのかちょっと気になる。

地図はカタカナ表記になっている。

亥（い）は昔の方角表示ではほぼ北北西、巽（たつみ）は南東だと調べてみたものの亥・巽だろうか？尾根の方向とは一致しておらず、方角を示しているとしても意味が分からない。

じつは“板積み”だったとか？





10:00 小休止。木立の切れ間からは相模湾が見えている。それにしても今日は一月とは思えない暖かさだ。



今年は積雪も凍結も無いかと思っ
たが、表参道に合流する手前では
霜柱が立っていました。
今回唯一の冬を感じたところで
す。



尾根筋なので富士山は見えるが、
木立の枝が邪魔をして撮影ポイン
トは限られている。
4月並みに気温が上がっているの
に、やはり一月、空気が澄んでク
ッキリと冠雪した富士山を見るこ
とが出来た。
正月に富士山というのは初夢でも
縁起が良いが、やはり本物を見る
のが一番ですね。



今回が参加 2 回目の塩瀬さんと。

閑話休題：上の写真は小野寺さんが 30days に “でらみ” の名前で UP してくれたものですが、私はえ～「でらみ」？、ドラミじゃなかったの？

いつもは derami と表記されているのを私のはてっきり “ドラえものの妹”

Dorami ちゃんだと誤解してました。“おの **でらみ**か” さんだったんですね。

でもドラミちゃんも可愛くていいかも。



大山表参道に合流すれば山頂まで階段状の急登が続くが、それも僅かの間で 10 時 50 分過ぎに山頂に到着。



先ずは本社に



続いて奥の院に安全登山を祈願。



シャッターをお願いして集合写真



新年早々の土曜日なので、山頂は
混み合っている。
二手に分かれて軽食。
今日は、この後、猪鍋が待っている
のでね。



11:35 下山開始。見晴らし台に向かう。



下ること1時間で見晴台に到着。
小休止して大山阿夫利神社下社に
向かう。



途中、二重社の滝があるが、昨年暮れから雨が降っていないので完全に干上がっている。
龍の像が置いてある。上の龍には下顎が無い。今年は俺の歳だぞ！何とかしてくれよ(と龍が言っ
ていた。)



13:15 阿夫利神社下社着
茅の輪を潜ると良いことがあるそ
うな。



ここから池戸さん、中島さん、服部さんは男坂を吉松さん、高橋(文)さん、塩瀬さん、小野寺さん、堀は女坂に分かれて下山する。



女坂組は途中、大山寺にも詣でる。長い下りは脚に来る。



大山ケーブル駅の近くにはミツマタやフユザクラが見られた。ロウバイは見ごろになっている。





14:20 の予定よりやや早く「かんき楼」に到着。
男坂組は既に到着していた。



猪鍋、豆腐料理、ビール、地酒などで新年会！



皆様、今年もよろしくお願ひします。



予定のバス(16:20)より少し早い 16:02 のバスで伊勢原駅へ、ここから中島さん、服部さん、堀は鶴巻温泉の弘法の湯で入浴。他の方達は伊勢原から小田急で帰宅となった。2024 年の登山は天候に恵まれ、最高のスタートとなりました。

(完)